

弟子の条件

シリーズ～福音の力～

2020/07/19

ルカによる福音書14章25～35節

大勢の群衆が一緒にいて来たが、イエスは振り向いて言われた。「もし、だれかがわたしのもとに来るとしても、父、母、妻、子供、兄弟、姉妹を、更に自分の命であろうとも、これを憎まないなら、わたしの弟子ではありえない。自分の十字架を背負ってついて来る者でなければ、だれであれ、わたしの弟子ではありえない。あなたがたのうち、塔を建てようとするとき、造り上げるのに十分な費用があるかどうか、まず腰をすえて計算しない者がいるだろうか。そうしないと、土台を築いただけで完成できず、見ていた人々は皆あざけって、

『あの人は建て始めたが、完成することはできなかつた』と言うだろう。また、どんな王でも、ほかの王と戦いに行こうとするときは、二万の兵を率いて進軍して来る敵を、自分の一万の兵で迎え撃つことができるかどうか、まず腰をすえて考えてみないだろうか。もしできないと分かれば、敵がまだ遠方にいる間に使節を送って、和を求めるだろう。だから、同じように、自分の持ち物を一切捨てないならば、あなたがたのだれ一人としてわたしの弟子ではありえない。」

「確かに塩は良いものだ。だが、塩も塩気がなくなれば、その塩は何によって味が付けられようか。畠にも肥料にも、役立たず、外に投げ捨てられるだけだ。聞く耳のある者は聞きなさい。」

イエス様の弟子になるには

- ・**家族・自分の命さえ優先しない**
 - 「父、母、妻、子供、兄弟、姉妹を、更に自分の命であろうとも、これを憎まないなら、わたしの弟子ではありえない。」
 - 「憎まない」は「執着しない」「優先しない」の意
- ・**自己犠牲、不利益や困難を引き受ける**
 - 「自分の十字架を背負ってついて来る者でなければ、だれであれ、わたしの弟子ではありえない。」
- ・**所有をやめる**
 - 「自分の持ち物を一切捨てないならば、あなたがたのだれ一人としてわたしの弟子ではありえない。」

しつかり計算して着手するたとえ

・塔を建てるたとえ

- 「塔を建てようとするとき、造り上げるのに十分な費用があるかどうか、**まず腰をすえて計算しない者がいるだろうか**」

・戦いをするたとえ

- 「ほかの王と戦いに行こうとするときは、二万の兵を率いて進軍して来る敵を、自分の一万の兵で迎え撃つことができるかどうか、**まず腰をすえて考えてみないだろうか**」

- 「もしできないと分かれば、敵がまだ遠方にいる間に使節を送って、和を求めるだろう」

弟子になる前によく考えなさい

- ・**弟子になつたら起こりうること**
 - 家族や自分の命さえ後回しにする
 - 不利益や困難を引き受ける・自己犠牲
 - 財産を失うことになる
- ・**それらを覚悟して決心しなさい**
 - いいかげんな気持ちで弟子になつたら、上記のようなことに出会ったとき途中でやめることになる
- ・**「腰をすえて考え」たら決心できない！**
 - イエス様の弟子たちはほとんど何も考えないで弟子になつたじゃないか!!

弟子になる前によく考えなさい

- ・弟子になつたら起こりうること
 - 家族や自分の命さえ後回しにする
 - 不利益や困難を引き受ける・自己犠牲
 - 財産を失うことになる
- ・それらを見慣れて決心しない
**ここまで言われて
弟子になる人が
いるのか？**
- ・「腰をすえて考え」たら決心できない！
 - イエス様の弟子たちはほとんど何も考えないで弟子になつたじゃないか!!

イエス様の弟子になる価値

- ・**何ものにも代えがたい**
 - 家族・自分の命・不利益や困難・財産
- ・**永遠の価値がある**
 - 「自分の命を愛する者は、それを失うが、この世で自分の命を憎む人は、それを保って**永遠の命に至る。**」ヨハネ福音書12:25
- ・**役に立つ弟子であるために**
 - 「確かに塩は良いものだ。だが、塩も塩気がなくなれば、その塩は何によって味が付けられようか。畑にも肥料にも、役立たず、外に投げ捨てられるだけだ。聞く耳のある者は聞きなさい。」